

4K・8Kの魅力

高画質の映像、大迫力の臨場感をお楽しみいただけます

4Kは現在のハイビジョン(2K)に比べて4倍の画素数、8Kは16倍の画素数で構成!4Kテレビや4K対応テレビは、近づいて見ても映像<画素>の粗さが気にならないので、視野が広がり、圧倒的な臨場感をお楽しみいただけます。また、現在の放送を視聴する場合でも、高精細な画像に変換し再生する機能を搭載しているため、さらに美しく、細部までより高精細な画質でお楽しみいただけます。



HDRに対応した番組も放送されます

HDR(ハイダイナミックレンジ)とは、映像が本来持っている明るさや色、コントラストを表現できる技術です。肉眼で見る感覚により近い映像をお楽しみいただけます。

従来の映像(イメージ)



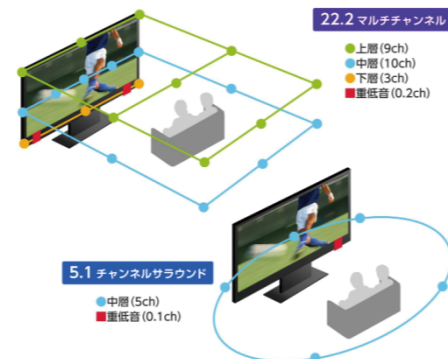
HDRの映像(イメージ)



窓の外の明るい景色も、HDR方式により色が豊かに表現されています。

サラウンドもお楽しみいただけます

4K・8K放送では、映像の各シーンにマッチした臨場感を味わえる5.1チャンネルサラウンドや22.2マルチチャンネルを楽しむことができます。



現在ご覧いただける「4K放送」や「4K配信サービス」

■124/128度CS放送(スカパー!プレミアムサービス)



■ケーブルテレビ放送・配信



■インターネット(一例)



インターネットによる配信サービスには、この他にNetflix、dTVなどがあります。スカパー!プレミアムサービスの4K受信や、インターネットによる4K配信サービスへの対応は、メーカーや機種によって異なります。ケーブル4Kの受信にはセットトップボックス(STB)が必要です。それぞれのサービス視聴には、申し込みまたは別途契約が必要な場合があります。

4K・8Kサービスガイド

来々12月からBSと110度CSで
(2018年)
4K・8K本放送が始まります!

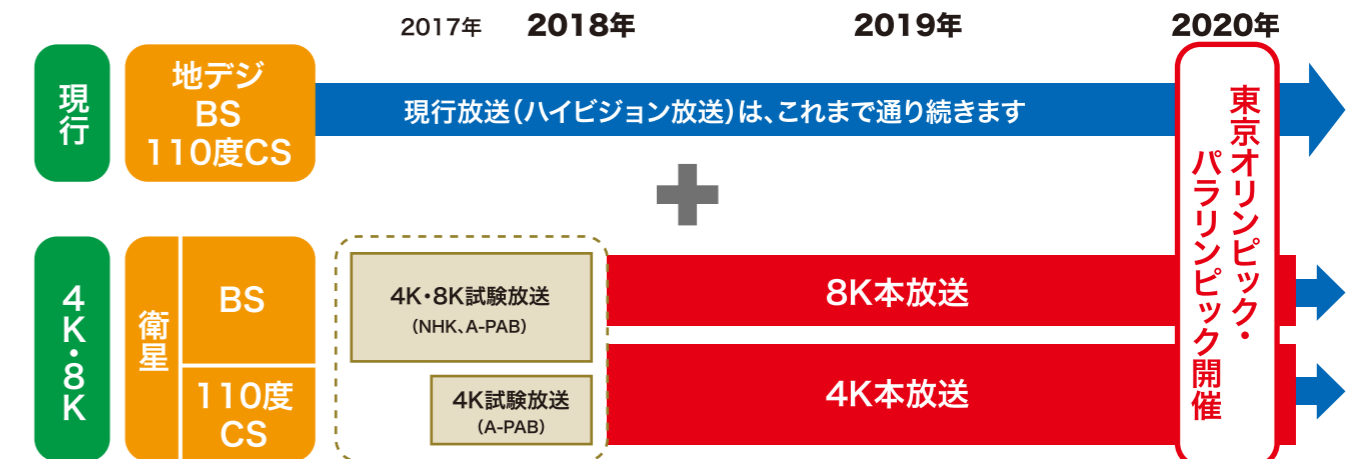
<BSで4K・8K本放送を行う放送事業者>※

4K	NHK	(株)BS日本	SCサテライト放送(株)
	(株)ビーエス朝日	(株)ビーエスフジ	(株)QVCサテライト
	(株)BSジャパン	(株)BS-TBS	(株)東北新社
8K	NHK		(株)WOWOW

<110度CSで4K本放送を行う放送事業者>

4K	(株)スカパー・エンターテイメント(チャンネル数:8)
----	-----------------------------

※ 放送開始予定日は、総務省ウェブサイトの報道資料「BS・東経110度CSによる4K・8K実用放送の業務等の認定の実施」で確認できます。
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu11_02000082.html
※ SCサテライト放送(株)は、ショップチャンネルを放送する事業者です。



試験放送は、一般のご家庭で見ることできません。
(総務省公表のロードマップを基に、A-PABで編集。
本リーフレットの「本放送」は、総務省公表のロードマップの「実用放送」のことを言います。)

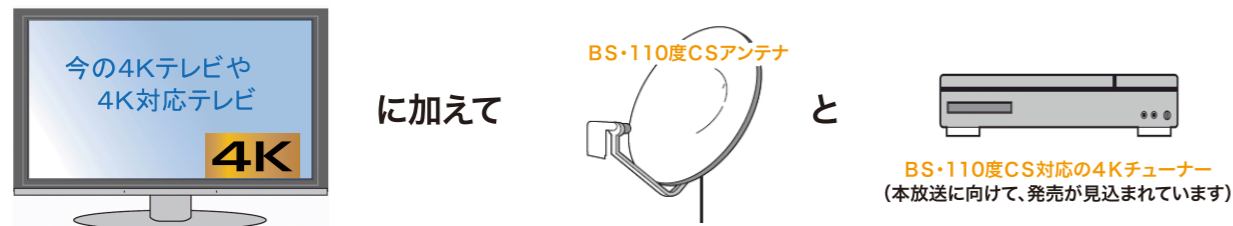
よくあるご質問

Q 2018年に始まるBS・110度CSの4K・8K本放送は今の4Kテレビで見られますか？

A 2018年に始まる4K・8K本放送は現行の衛星放送とは異なった規格で放送されます。現在、市販されている4Kテレビや4K対応テレビには、BS・110度CSによる4K・8K本放送の受信機能は搭載されていないので、2018年に始まる4K・8K本放送を見ることはできません。

Q 今の4Kテレビで2018年に始まるBS・110度CSの4K本放送を見るには何が必要ですか？

A これまでの4Kに対応するテレビに加えて、本放送の開始に合わせて発売が見込まれるBS・110度CSによる本放送に対応した4Kチューナーがあれば見ることができます。また、BS・110度CSアンテナは右旋・左旋円偏波対応のものが必要になる場合があります。



※ 右旋・左旋円偏波対応のアンテナ、分配器、分波器、ブースター、ケーブル等に交換が必要な場合があります。
※ 4Kテレビや4K対応テレビとの接続を事前に確認する必要があります。
※ HDMI®端子はHDCP2.2と4K60Hz入力に対応している必要があります。
HDMIは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Q 2018年に始まる8K本放送を見るには何が必要ですか？

A 今後、発売が期待される8K本放送に対応したテレビで見ることができます。BS・110度CSアンテナは左旋円偏波対応のものが必要になります。

※分配器、分波器、ブースター、ケーブル等に交換が必要な場合があります。

Q BS・110度CSアンテナを交換せずに見ることができる4K・8K本放送はありますか？

A NHK、(株)ビーエス朝日、(株)BSジャパン、(株)BS-TBS、(株)BS日本、(株)ビーエスフジの4K本放送は、現在のBSと同じ「右旋円偏波」で放送されるため、現在お使いのBSアンテナのまま見ることができます。*

※ 現在、放送されているBSの全てのチャンネルを受信できていないなどの場合は、配線等の交換が必要になる場合があります。

Q マンションに住んでいますが、BS・110度CSの4K・8K本放送は見られますか？

A お住まいのマンションなどの集合住宅で全ての4K・8K本放送を見るには、BS・110度CSアンテナやブースターなど共同受信設備を、右旋・左旋円偏波に対応する機材へ改修することが必要となる場合があります。詳しくは共同受信設備を管理しているマンション管理組合や管理会社にお問い合わせください。

Q ケーブルテレビで4K・8K本放送は見られますか？

A ケーブルテレビ各局では、4K・8K本放送が見られるよう、準備を進めています。

Q BS・110度CSの4K・8K本放送が始まると、現在のBS、110度CS、地デジのハイビジョン放送は終わるのですか？

A BSと110度CSによる4K・8K本放送が始まっても、現在の放送は続きます。現在の放送は、引き続き、現在お使いになっているテレビ、チューナー、アンテナで見ることができます。

Q 「4Kテレビ」、「4K対応テレビ」とはどのような意味ですか？

A メーカー団体^{※1}では、4K対応テレビ、4Kテレビを以下のように決めています。

■4K対応テレビ

現在放送されているデジタルハイビジョン放送を受信でき、かつ外部から入力された4K映像信号を4K本来の画質(水平3,840画素、垂直2,160画素)で表示できるテレビです。現在、多くのメーカーから市販されています。

■4Kテレビ

4K対応テレビの機能に加え、4K放送をテレビ本体で受信可能^{※2}なテレビです。現在、市販されている4Kテレビは124/128度CSの4K放送を受信できるものがあります。

なお、BS・110度CSの4K・8K本放送を受信できる4Kテレビは現在、市販されていません。4K・8K本放送開始までに市販される予定です。

※1:一般社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)

※2:ここでは、衛星による4K放送、IPTVによる4K放送・配信サービス(ビデオ・オン・デマンド、IP放送、IP再送信)の内、1つ以上の受信機能をテレビ本体に搭載していることを指します。

Q 4Kテレビや4K対応テレビでは、今の放送やブルーレイディスク/DVDもキレイに見えるのですか？

A 今の放送やブルーレイディスク/DVDの映像を、高精細な画像に変換し再生する機能^{*}を搭載した4Kテレビ、4K対応テレビであれば、さらに美しく、細部までより高精細な画質でご覧いただけます。

※:「アップコンバート」「超解像技術」等の機能名称と呼ばれます。

Blu-ray Disc™(ブルーレイディスク)、Blu-ray™(ブルーレイ)は、Blu-ray Disc Associationの商標です。

Q 地上波でも4K・8Kは放送されるのですか？

A 現在、地上波による4K・8K本放送の具体的な計画はありません。

現在のBS 4K・8K試験放送について

Q 自宅で見られますか。また、どこへ行けば見られますか？

A BSの4K・8K試験放送は一般のご家庭で見ることができません。全国のNHK放送局などに設置された専用テレビで見ることができます。

詳しくは、NHKの各放送局にお問い合わせいただくか、ホームページ(<http://www.nhk.or.jp/shv/>)をご覧ください。

※)試験放送の放送時間は、月曜から日曜まで午前10時から午後5時を原則としています。ただし、試験の都合等により、放送時間を変更する場合があります。

Q なぜ、BSの4K・8K試験放送を自宅で見ることができないのですか？

A 4K・8K試験放送は、現在放送されているBS放送や各4K放送と放送方式が異なり、現在のテレビでは受信できないからです。4K・8K試験放送用のテレビが市販される予定はありません。